

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号

特開平10-232893

(43) 公開日 平成10年(1998) 9月2日

(51) Int.Cl.⁹

識別記号

F I

G 0 6 F 17/60

G 0 6 F 15/21

Z

13/00

3 5 7

13/00

3 5 7 Z

17/30

15/40

3 1 0 F

3 2 0 Z

3 7 0 Z

審査請求 有 請求項の数 4 O L (全 16 頁)

(21) 出願番号

特願平9-33969

(22) 出願日

平成9年(1997) 2月18日

(71) 出願人 000139012

株式会社リクルート

東京都中央区銀座8丁目4番17号

(72) 発明者 三牧 義明

東京都中央区銀座8-4-17 株式会社リクルート内

(72) 発明者 水谷 智之

東京都中央区銀座8-4-17 株式会社リクルート内

(72) 発明者 小笠原 義典

東京都中央区銀座8-4-17 株式会社リクルート内

(74) 代理人 弁理士 一色 健輔 (外2名)

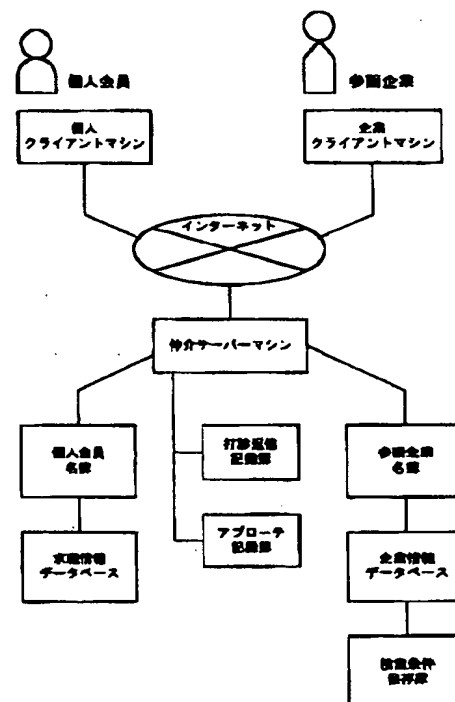
最終頁に続く

(54) 【発明の名称】 インターネット上にてWWWサーバーとして機能する情報交換仲介装置

(57) 【要約】

【課題】 インターネット上にてWWWサーバーとして機能する情報交換仲介装置であって、たとえば求職者と求人企業との間をとりもって相互の有意義な情報交換に役立たせる。

【解決手段】 公開会員が発信した公開タイプの自己説明情報のデータベースは匿名会員クライアントによる検索閲覧に供する。匿名会員が発信した匿名タイプの自己説明情報のデータベースについては、発信者の名前・住所・連絡先などの個人を特定できる情報を除いた匿名情報を、公開会員クライアントによる検索閲覧に供する。匿名情報を公開会員クライアントに送達するときにコメント情報を記入するための画面情報を添付する。公開会員クライアントにて記入されて返送されてきたコメント情報を受領してデータベースに蓄積するとともに、該当の匿名会員宛にそのことを伝える電子メールを送達する。電子メールで連絡を受けた匿名会員は該当のコメント情報を閲覧できる。



【特許請求の範囲】

【請求項 1】 インターネット上にて WWW サーバーとして機能する情報交換仲介装置であって、つぎの要件

(1) ～ (6) を備える。

(1) 情報交換仲介サービスの対象者として登録された匿名会員および公開会員にそれぞれ会員 ID を発行し、各会員の名前・住所・連絡先と会員 ID とを会員名簿として管理する。

(2) アクセスしてきたクライアントに対して希望に応じて自己説明情報を記入するための画面情報を送達し、クライアントにて記入されて返送されてきた自己説明情報を受領してデータベースに蓄積する。

(3) 公開会員が発信した公開タイプの自己説明情報のデータベースを匿名会員クライアントによる検索閲覧に供する。

(4) 匿名会員が発信した匿名タイプの自己説明情報のデータベースについては、発信者の名前・住所・連絡先などの個人を特定できる情報を除いた匿名情報を公開会員クライアントによる検索閲覧に供する。前記匿名情報を公開会員クライアントに送達するときに、前記匿名情報に対するコメント情報を記入するための画面情報を添付する。

(5) 公開会員クライアントにて記入されて返送されてきた前記匿名情報に対するコメント情報を受領してデータベースに蓄積するとともに、当該匿名情報の発信者である匿名会員宛に前記コメント情報が送られてきた旨を伝える電子メールを送送する。

(6) 公開会員クライアントから返送されてきた前記コメント情報のデータベースについては、各コメント情報の源泉である特定の匿名会員からのアクセスに対してのみ該当のコメント情報を閲覧可能とする。

【請求項 2】 請求項 1 において、匿名会員が自分の自己説明情報を閲覧させてほしくない相手として特定の公開会員を指名する入力を受け付ける手段と、その指名入力により閲覧拒否された公開会員に対しては閲覧拒否を発した匿名会員の自己説明情報の検索閲覧を不能にする手段とを備えたことを特徴とする情報交換仲介装置。

【請求項 3】 請求項 1 または 2 において、匿名会員が自分の自己説明情報を見てほしい相手として特定の公開会員を指名する入力を受け付ける手段と、その指名入力を受領したときに指名された公開会員宛にその旨を伝える電子メールを送送する手段とを備えたことを特徴とする情報交換仲介装置。

【請求項 4】 請求項 3 において、公開会員に対して前記指名をしてきた匿名会員のリストを公開会員ごとに作成し、その指名リストを該当の公開会員クライアントによる閲覧に供する手段と、前記指名リストに掲載してから一定期間を経過しても該当の公開会員からの前記コメント情報が返信されなかった匿名会員については前記指名リストから削除する手段とを備えたことを特徴とする

情報交換仲介装置。

【発明の詳細な説明】**【0001】**

【発明の属する技術分野】 この発明は、インターネット上にて WWW サーバーとして機能する情報交換仲介装置に関し、たとえば求職者と求人企業との間をとりもって相互の有意義な情報交換に役立たせる情報処理技術に関する。

【0002】

【従来の技術】 インターネットを活用したさまざまな情報提供サービスが一般社会に急速に浸透してきた。WWW (World Wide Web) と呼ばれている技術が開発されたことにより、インターネット上の情報検索が直感的でグラフィカルなユーザー・インタフェースで行えるようになり、インターネット環境が激変した。インターネット上にて WWW の仕組みで情報を提供するコンピュータを WWW サーバーと呼び、WWW サーバーが提供する情報を検索閲覧するためにクライアント・コンピュータが備えるべきソフトウェアのことを WWW ブラウザーと呼んでいる。

【0003】

【発明が解決しようとする課題】 データベースにまつわる成熟した情報処理技術とインターネット WWW の仕組みが融合することで、社会的にきわめて意義深いさまざまな情報提供サービスが生みだされている。その応用分野は多岐にわたるが、たとえばその 1 つに企業から個人に向けた求人情報サービスとか、個人から企業に向けた求職情報のデータベース化などがある。具体的に説明する。個人の求職情報を WWW サーバーのデータベースに蓄積して求人企業の担当者がクライアント・コンピュータから検索閲覧できるようにし、また、企業の求人情報を WWW サーバーに蓄積して求職や転職を希望している個人がクライアント・コンピュータから検索閲覧できるようにする。これは技術的にはなんら困難はなく、これに類するシステムはインターネット上にすでに運用されているであろう。

【0004】 このような就職情報サービスについて、本発明者らはつぎのような課題があることを考察し、より有意義な情報サービスのあり方について研究した。まず、転職希望の明確な意志を固めていない潜在的な転職希望者が多いことを考察した。自分のキャリアプランに興味はあるものの、履歴書や職務経歴書を書いて求人企業に送ったり、直接電話で問い合わせをするといった具体的な行動に移せない人達である。これを潜在転職希望者と呼ぶ。これらの人達にとって、匿名のままで自分の経歴を企業の人事担当者に評価してもらえれば有意義であろう。そのような機会があるということは、求人企業にとってはより多くの人材について経歴を調査できることになり、これも有意義なことであろう。そして匿名の潜在転職希望者の経歴および企業の求人内容に基づいて、

特開平10-232893

互いの関心が深化するならば、匿名のままで新たな情報を交換したりし、最終的には匿名を解消して両者の直接交渉につなげる。前述のように、身元を明した個人や企業と匿名の人との間のオープンな情報交換を仲介することで、社会的に有意義な価値を生みだせる分野は他にもいろいろとあるであろう。この発明の目的は、前記のような情報交換仲介サービスをWWWサーバーとしてインターネット上で効果的に実現することにある。

【0005】

【課題を解決するための手段】この発明の情報交換仲介装置は、インターネット上でWWWサーバーとして機能するもので、つぎの要件(1)～(6)を備えるものである。

【0006】(1) 情報交換仲介サービスの対象者として登録された匿名会員および公開会員にそれぞれ会員IDを発行し、各会員の名前・住所・連絡先と会員IDとを会員名簿として管理する。

【0007】(2) アクセスしてきたクライアントに対して希望に応じて自己説明情報を記入するための画面情報を送達し、クライアントにて記入されて返送されてきた自己説明情報を受領してデータベースに蓄積する。

【0008】(3) 公開会員が発信した公開タイプの自己説明情報のデータベースを匿名会員クライアントによる検索閲覧に供する。

【0009】(4) 匿名会員が発信した匿名タイプの自己説明情報のデータベースについては、発信者の名前・住所・連絡先などの個人を特定できる情報を除いた匿名情報を公開会員クライアントによる検索閲覧に供する。前記匿名情報を公開会員クライアントに送達するときに、前記匿名情報に対するコメント情報を記入するための画面情報を添付する。

【0010】(5) 公開会員クライアントにて記入されて返送されてきた前記匿名情報に対するコメント情報を受領してデータベースに蓄積するとともに、当該匿名情報の発信者である匿名会員宛に前記コメント情報が送られてきた旨を伝える電子メールを発送する。

【0011】(6) 公開会員クライアントから返信されてきた前記コメント情報のデータベースについては、各コメント情報の源泉である特定の匿名会員からのアクセスに対してのみ該当のコメント情報を閲覧可能とする。

【0012】以上の要件(1)～(6)に加えて、請求項2の発明では、匿名会員が自分の自己説明情報を閲覧させてほしくない相手として特定の公開会員を指名する入力を受け付ける手段と、その指名入力により閲覧拒否された公開会員に対しては閲覧拒否を発した匿名会員の自己説明情報の検索閲覧を不能にする手段とを備える。

【0013】また請求項3の発明では、匿名会員が自分の自己説明情報を見てほしい相手として特定の公開会員を指名する入力を受け付ける手段と、その指名入力を受領したときに指名された公開会員宛にその旨を伝える電

子メールを送発送する手段とを備える。さらに請求項4の発明では、公開会員に対して前記指名をしてきた匿名会員のリストを公開会員ごとに作成し、その指名リストを該当の公開会員クライアントによる閲覧に供する手段と、前記指名リストに掲載してから一定期間を経過しても該当の公開会員からの前記コメント情報が返信されなかった匿名会員については前記指名リストから削除する手段とを備える。

【0014】

【発明の実施の形態】

=== 基本的なシステム構成と用語の説明 ===

この発明の情報交換仲介装置を中心にしたシステム構成を図1に示している。この図とともに以下の実施例で使用する用語について説明する。

【個人会員】…前述の匿名会員に相当し、匿名で自分の職務経験や資格などの求職情報をデータベースに登録する個人である。個人IDとパスワードとが割り当てられる。

【参画企業】…前述の公開会員に相当し、自社の募集職種や採用条件などの求人情報をデータベースに登録する。企業IDとパスワードとが割り当てられる。

【個人クライアントマシン】…個人会員が操作するコンピュータのことであり、インターネットに接続される。単にクライアントとも言う。

【企業クライアントマシン】…参画企業の担当者が操作するコンピュータのことであり、インターネットに接続される。単にクライアントとも言う。

【仲介サーバーマシン】…この発明の情報交換仲介装置としてのコンピュータであり、インターネットに接続される。単にサーバーとも言う。

【0015】【打診】…個人会員がある参画企業を指名して自分の求職情報を見てほしいと意思表示すること。

【返信】…打診された参画企業(打診対象企業)が打診してきた個人会員(打診者)の求職情報を見てコメントを付けること。

【アプローチ】…打診されていない参画企業が公開されている求職情報を閲覧し、ある個人会員を指名して関心があると意思表示すること。

【0016】個人クライアントマシンあるいは企業クライアントマシンからの要求に応じ、仲介サーバーマシンにてHTMLタイプの画面情報が生成され、インターネットのWWWの仕組みで要求クライアントマシンに送達される。クライアントマシン側でその画面情報に所要の情報を記入して仲介サーバーマシンに返送することができる。仲介サーバーマシンはWWWサーバーとしてだけでなく、電子メールサーバーとしても機能し、必要に応じて個人会員宛および参画企業宛に電子メールを発送する。

【0017】=== データベースの概要 ===

仲介サーバーマシンには、つぎのように複数の系統に分

特開平10-232893

れて階層構造をなすデータベースが構築される。

〔個人会員名簿〕…個人会員のID・パスワード・名前・住所・現職・電話番号・電子メールアドレスなどの一覧表であり、これにデータ有効期限や最新閲覧日などの管理データを付帯させている。

〔求職情報データベース〕…個人会員のIDをキーとして各個人の職務経験・資格・語学・各技術分野スキルを関係データベースとして集約したものである。

【0018】〔参画企業名簿〕…参画企業のID・パスワード・企業概要・連絡先・電子メールアドレスなどの一覧表であり、これにデータ有効期限や最新閲覧日などの管理データを付帯させている。

〔企業情報データベース〕…参画企業のIDをキーとして各社の募集職種や採用条件などの求人情報を関係データベースとして集約したものである。

〔検索条件保存庫〕…参画企業が個人情報データベースを検索したときに設定した検索条件式を参画企業IDをキーとして保存しておく。

【0019】〔打診返信記録簿〕…個人会員が参画企業を打診したときに、打診者のIDと打診対象企業IDと打診日とをセットにして記録する。その打診に対して企業が返信したときに、前記のデータセットに返信日と返信内容が追加記録される。

〔アプローチ記録簿〕…参画企業がある個人会員にアプローチしたとき、アプローチ企業IDとアプローチ対象個人IDとアプローチ日をセットにして記録する。

【0020】===個人会員および参画企業の初期登録===

この発明の情報仲介装置が提供しているサービスに加入したいと希望する個人は、まず、個人クライアントマシンをインターネットに接続して仲介サーバーマシンのURLを送出する。両者が接続されると、仲介サーバーマシンから個人クライアントマシンに図2に示すホームページ（表紙画面）が送達される。このページには基本となる3つの選択肢「①FIRST TIME」「②YOUR PAGE」「③COMPANYDATA」がある。項目①をクリックすると、

サーバーからクライアントに個人会員の初期登録用の画面情報が送られてくる。初期登録画面も多数のページで全体構成されており、システムの仕組みを説明する案内画面から始まり、多岐にわたる個人情報を内容別に分けて入力するための登録画面が次々と出てくる。

【0021】登録画面に入力すべき内容はつぎのようなものである。名前・住所・現職・電話番号・電子メールアドレスなどの個人を特定する名簿情報と、職務経験・資格・語学・各技術分野スキルなどの求職に直接的に関連した求職情報とに大別される。個人会員が入力した情報内容を整理して最終確認をとる画面を図3と図4に示している。

【0022】クライアント側において登録画面に所要事項を記入してエントリー操作をすると、情報記入後の画

面情報がサーバー側に返送される。サーバー側では、返送されてきた画面情報からクライアントによる記入事項を抽出し、それぞれの情報をデータベース（個人会員名簿と求職情報データベース）に登録する。このとき登録を受け付けた個人会員にIDとパスワードとを発行し、それをID・パスワード通知画面でクライアントに知らせる。

【0023】一方、本装置のシステムに参画しようとする企業は、このシステムを運営している事業者に申し込みをする。この段階ではオフライン処理であり、所定の申込用紙に所要事項を記入し、事業者側の担当者のチェックを受けて、正式に契約する。このときに取得した参画企業の細かな情報を係員が所定の端末コンピュータを操作して仲介サーバーマシンに入力し、参画企業名簿と企業情報データベースに分けて登録する。また、参画企業に対してIDとパスワードとを発行する。なお、この発明はこのようなオフライン処理を介在させるものに限定されるわけではなく、つぎのようにも実施可能である。

【0024】個人会員の初期登録と同じ仕組みで、本装置のシステムに参画しようとする企業は、仲介サーバーマシンにアクセスして参画企業用ホームページを取り寄せて、登録画面に所要の事項を記入してサーバーに返送する。仲介サーバーマシンは、参画企業に対してIDとパスワードを発行するとともに、参画企業から送られてきた情報は参画企業名簿と企業情報データベースに分けて登録する。

【0025】===参画企業による求職情報データベースの検索閲覧===

企業クライアントマシンから仲介サーバーマシンにアクセスし（もちろんIDとパスワードによる認証手続きが必要である）、個人会員が登録した求職情報データベースの内容を企業の求人担当者が適宜に検索して閲覧できる。このときの閲覧対象は個人の求職情報データベースであり、個人会員名簿に掲載されている名前・住所・現職・電話番号・電子メールアドレスは見ることができない。個人会員を区別するのはIDである。

【0026】検索を行うにはサーバーにアクセスして参画企業別に用意されているホームページ（図5）を取り寄せて、そこから検索条件の設定画面を引きだしてくる。自社専用ページの画面には基本となる3つの選択肢「①OFFERS」「②SEARCH」「③FOLLOW UP」がある。項目②をクリックすると検索条件の設定画面を引き出せる。その画面において、職務経験・資格・語学・各技術分野スキルなどの多岐にわたる属性を使って希望の人を探すための検索条件式を画面に記入してサーバーに返送する。サーバーはその検索条件式に従って求職情報データベースから該当する個人情報を引きだし、それらを規定の閲覧画面にはめ込んでクライアントに送達する。閲覧出力は、概略情報表示（図6）と詳細情報表示（図

7) の2階層で行う。

【0027】企業クライアントマシンと仲介サーバーマシンとのやり取りにおいて、クライアントが希望すれば、個人情報データベースを検索したときの検索条件式をサーバーの検索条件保存庫に保存してもらえる。保存庫には企業IDをキーとして検索条件式を保存しておき、ある企業クライアントマシンから個人情報データベースの検索要求があったときに、この保存庫に該当企業IDの検索条件式が保存されているか否かをチェックし、保存されていれば、その検索条件式を記述した検索条件設定画面をクライアントに送達する。これを受けてクライアントでは、保存してあった条件と同じ条件で検索するのであれば、それを再び入力する手間を省ける。

【0028】===参画企業から個人会員へのアプローチ===

参画企業は、求職情報データベースを検索閲覧した結果、興味ある人材を見出した場合、その閲覧画面中にアプローチ希望のマークを記入することで、その意思を仲介してもらえる。つまり、仲介サーバーマシンは、企業クライアントマシンからアプローチ希望マークの付いた閲覧画面が返送されてきたのを受けて、その企業IDとマークの付けられた個人会員のIDと当日の日付（アプローチ日）とをセットにしてアプローチ記録簿に記録する。また仲介サーバーマシンは、たとえば1週間に一度の周期で定期的にアプローチ記録簿をサーチし、アプローチ日に基づいてその週に生じたアプローチ件をピックアップし、アプローチされた個人会員に対して電子メールを送り、参画企業からアプローチがあったことを伝える。なお言うまでもないが、仲介サーバーマシンは、アプローチ記録簿のアプローチ対象個人IDに従って個人会員名簿をサーチすることで、その個人会員の電子メールアドレスを知る。またアプローチした企業IDに従って参画企業名簿をサーチすれば、その企業の名称が分る。なお、アプローチ日から3週間を経過したアプローチ件の記録はアプローチ記録簿から抹消している。

【0029】===個人会員による企業情報の閲覧と打診===

個人クライアントマシンにて、たとえば図2の個人会員向けホームページを閲覧していて「②YOUR PAGE」をクリックすると、図8に示すその個人専用のホームページがサーバーから送られてくる。この個人ページには基本的な3つの選択肢「①MESSAGE」「②COMPANY」「③PERSONAL DATA」がある。この画面で項目「②COMPANY」をクリックすると、仲介サーバーマシンの参画企業名簿の内容と企業情報データベースの内容を組み合わせた参画企業一覧画面（図9）がクライアントマシンに送られてくる。この参画企業一覧を見て個人会員は、自分の登録情報を見てほしい相手企業を指名することができる（これが打診である）。一覧画面中の希望の企業の欄に打診マークを記入する。打診マークを記入した画面情報

がクライアントからサーバーに返送されると、サーバーマシンでは、打診した個人会員のIDと打診された参画企業のIDと当日の日付をセットにして打診返信記録簿に記録する。

【0030】また仲介サーバーマシンでは、たとえば1週間に一度の周期で定期的に打診返信記録簿をサーチし、打診日に基づいてその週に生じた打診件をピックアップし、打診された企業に対して電子メールを送り、個人会員からの打診があった旨を伝える。なおこの方法に限定されず、新しい打診件が発生することに該当企業に電子メールを送る方法を採用した方がより望ましい。

【0031】===打診された企業による返信===
電子メールにより打診があったことを知らされた参画企業の担当者は、仲介サーバーマシンにアクセスし、自社専用ページ（図5）を取り寄せる。この画面には基本となる3つの選択肢「①OFFERS」「②SEARCH」「③FOLLOW UP」がある。項目①を選択すると、自社を打診してきている個人会員の一覧画面がサーバーから送られてくる。つまりサーバーは、打診返信記録簿から特定の企業IDの記録を選び出し、それら打診記録中の打診者IDの情報を個人データベースから拾い出して、図10のような打診者一覧画面を作成して企業クライアントマシンに送る。

【0032】この打診者一覧画面を見て、そこに掲載されている個人の詳しい情報を取り寄せて見ることができる。企業の担当者が打診者の登録情報を検討して、その関心度合いに応じた返信を打診者一覧画面に記入する。この実施例では、返信はA、B、Cの3種類に決められており、それぞれの意味内容はつぎの通りである。

（A）非常に興味がある。ぜひ会ってみたい。

（B）興味がある。場合によっては会ってみたい。

（C）興味なし。打診者に返信は送らない。

企業の担当者が打診者一覧画面中の返信欄にA、B、Cのいずれかを記入し（記入しなければC扱い）、その記入済み画面を仲介サーバーマシンに返送する。

【0033】仲介サーバーマシンでは、返信欄に記入されてクライアントから返送されてきた打診者一覧画面を受けて、打診返信記録簿における打診者ID・打診対象企業ID・打診日のセットに返信日と返信内容（A、B、C）を追記する。そして、たとえば1週間に一度の周期で定期的に打診返信記録簿をサーチし、返信日に基づいてその週に生じた返信件でしかも返信内容がAまたはBの件をピックアップし、AまたはBの返信を受けた打診者に対して電子メールを送り、「貴方が打診した企業から返信が来ました」という通知をする。なお言うまでもないが、ここまでの打診者（個人会員）と参画企業とのやり取りは個人IDに基づいてなされており、個人の名前・住所・連絡先をふせた匿名で行われている。また、打診返信記録簿のデータのうち、打診日から3週間を経過したものは順次抹消していく。

【0034】===アプローチや返信の通知を受けた個人会員===

個人会員に対して不特定の企業からアプローチがあったり、個人が打診した企業から返信があると、前述のようにその個人会員に電子メールが送られて、そのことが通知される。この通知を受けた個人会員は、仲介サーバーマシンにアクセスし、まず図2のホームページを取り寄せて、その中から項目「②YOUR PAGE」をクリックすると、サーバーから図8に示す個人ページの画面が送られてくる。この個人ページには基本的な3つの選択肢「①MESSAGE」「②COMPANY」「③PERSONAL DATA」がある。①には打診に対する返信メッセージについての項目「気になる会社からのメッセージ」と、不特定企業からのアプローチメッセージについての項目「こんな会社からもメッセージが」とがある。

【0035】個人ページにおける①の2つの項目のいずれかがクリックされると、サーバーは打診返信記録簿（またはアプローチ記録簿）の内容に基づいて、返信（またはアプローチ）をしてきた企業の概要と連絡先、それに返信内容を編集したメッセージ報告画面を作成してクライアントに送る。前述のように返信はA、B、Cのいずれかの符号であり、打診者に返信を知らせるのはAまたはBが企業によって記入された場合である。この場合に「貴方のスキルや経験は弊社が求めている人材像にとっても近いので、ぜひお会いしてみたいと思っています。ご連絡をお待ちしています。」といった既定のメッセージに変換して打診者に伝える。企業側からのアプローチの場合も同様な既定のメッセージに変換してアプローチ対象者に伝える。

【0036】===個人会員が処理できるその他の機能===

図8の個人ページにおける項目「②COMPANY」をクリックすると、前述したように参画企業の一覧画面がサーバーから送られてくる。その画面で打診したい企業にマークを付けることは既に説明した。また図8の個人ページにおける項目「③PERSONAL DATA」をクリックすると、初期登録として詳しく説明した個人情報について、修正や追加を行うための画面がサーバーから送られてくる。その画面でいつでも自分の登録情報に手を加えることができる。これに加えて、求職情報データベースに登録されている自分の情報を見られたくない企業を指定することができる。つまり、特定の企業に対しては自分の情報の閲覧を拒否することができる。この閲覧拒否の指定を受けた企業IDが拒否した個人IDに対応づけして求職情報データベースに格納される。サーバーが企業からの希望に応じて求職情報データベースの閲覧処理を行うときに、この閲覧拒否情報を参照することで個人の意向に合せる。

【0037】

【発明の効果】WWWサーバーのデータベースに蓄積さ

れた個人の求職情報を求人企業の担当者がクライアントマシンから検索閲覧でき、またWWWサーバーに蓄積された企業の求人情報を求職や転職を希望している個人がクライアントマシンから検索閲覧できる。このような単純な情報サービスを行うシステムに対し、この発明の情報交換仲介装置は明確に一線を画している。

【0038】この発明の装置によれば、潜在転職希望者は匿名会員として自分の経歴をデータベースに登録し、求人企業は公開会員として求人内容をデータベースに登録する。匿名会員と公開会員は相互にデータベースの内容を検索閲覧できる。ただし、匿名会員の名前・住所・連絡先は当該仲介装置の会員名簿として管理されているが、公開会員に対する検索閲覧時には隠される。そのため潜在転職希望者は気楽にこのシステムを利用でき、求人企業もより多くの人材情報を調べることができる。

【0039】またこの発明においては、求人企業側は、転職希望者の経歴を検索してこれらと思う人材を見つけたならば、その匿名会員IDを特定したコメント情報を付けて当該仲介装置に返信する。これを受けて当該仲介装置は、会員IDに基づいて該当の匿名会員宛に電子メールを送達する。これで企業の意志が匿名の潜在転職希望者に伝わる。

【0040】また潜在転職希望者の側は、自分が興味を持っている企業を指定できる。この指定が当該仲介装置により該当の企業に電子メールとして伝えられる。したがって、企業側は興味を寄せている人材に的を絞って効率よく検討できる。もちろん、企業側の検討結果がコメント情報として当該仲介装置を経由して転職希望者（匿名会員）に間接的に伝わる。さらに、指名リストに掲載された情報でも企業側が関心を示さずに一定期間をすぎると該当の情報が削除されるので、情報が整理されて見やすい。

【0041】このように本発明の仲介装置によれば、匿名の潜在転職希望者の経歴および企業の求人内容に基づいて、互いの関心が深化するならば、匿名のまま新たな情報を交換したりし、最終的には匿名を解消して両者の直接交渉につなげることがスムーズにできる。なお、このように身元を明した個人や企業と匿名の個人との間のオープンな情報交換を仲介することで、社会的に有意義な価値を生みだせる分野は他にもいろいろと考えられ、本発明の仲介装置はさまざまな分野に適用可能である。

【図面の簡単な説明】

【図1】この発明の一実施例による情報交換仲介装置の概略構成とシステム構成を示す図である。

【図2】同上実施例における個人会員の初期登録用の画面を示す図である。

【図3】同上実施例における個人情報および求職情報の登録確認画面を示す図その1である。

【図4】同上実施例における個人情報および求職情報の

登録確認画面を示す図その2である。

【図5】同上実施例における参画企業ごとの自社専用ページを示す図である。

【図6】同上実施例における求職情報の閲覧出力の概略モード画面を示す図である。

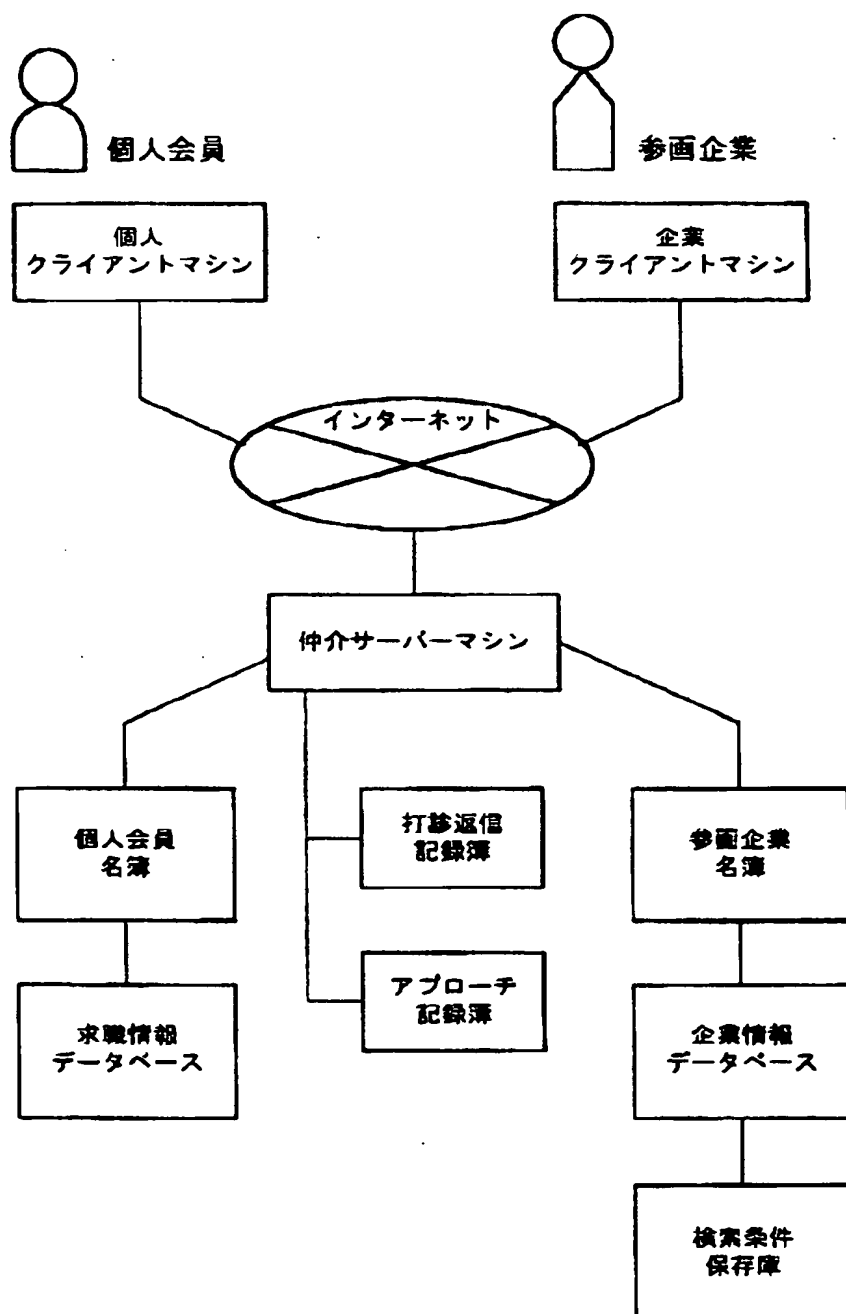
【図7】同上実施例における求職情報の閲覧出力の詳細モード画面を示す図である。

【図8】同上実施例における個人会員ごとに専用の個人ページを示す図である。

【図9】同上実施例における参画企業の一覧表示画面を示す図である。

【図10】同上実施例における打診者一覧表示画面を示す図である。

【図1】



特開平10-232893

【図2】

Sim-Career

WHAT IS NEW

日々更新に15社がこの選考オーディションシステムに参加しています。
 通信ネットワーク系は障害の皆さんに朗報！ソフトバンクが通信技術革新を
 開始！

CONTENTS

FIRST TIME
 あなたのスキル情報の登録はこちら
 初めてこのサービスに参加される方は、
 まず、こちらであなたのスキル情報をご登録ください。
 既に登録されている方は、下の会員メニューをご利用ください。

YOUR PAGE
 会員の個人メニュー
 既に登録されている方のメニューはこちらです。
 あなたのスキル情報を伝える企業からの通知や、
 スキル情報を公開した企業からの打診があれば、こちらで確認できます。
 また、登録したスキル情報等の変更や削除、
 もらったスキル情報を伝える企業の通知なども、こちらから行えます。

COMPANY DATA
 現在利用する企業情報の確認はこちら
 もちろん、現在このサービスに参加している企業の検索もできます。

個人のユーザー名とPASSWORDを忘れた方は、こちらへお問い合わせください。

特開平10-232893

【図3】

San-Care

個人情報登録
REGISTRATION

お疲れさまでした。

以下の内容でエントリーします。

【 個人情報関係 】

氏名
三浦 大志
E-MAILアドレス
miyup@inter.resnet.co.jp
あなたのユーザー名とPASSWORD
(パスワードに個人番号を必ず入力してください)
hantaro1992
居住所
東京都港区西日暮野5-13-12-1103
電話番号
03-5575-5282

あなたの卒業校の名称
年齢 29歳
出身校 東京大学 工学部 情報科学 情報専攻

あなたの最も最近のお勤め先の情報
業務 ソフトウェア・情報処理
職種 プログラマー
従業員数 1人~49人
年収 450万~499万

【 業務経験関係(現在) 】

基本システム系/通信・ネットワークシステム
開発
企画・設計・SI
プログラム
エンジニアリング系/ファームウェア
企画・設計・SI
プログラム
上記の業務経験年数
0年

【 業務経験関係(一つ前) 】

基本システム系/通信・ネットワークシステム
開発
企画・設計・SI
プログラム
エンジニアリング系/ファームウェア
企画・設計・SI
プログラム
上記の業務経験年数

特開平10-232893

【図4】

個人情報登録
REGISTRATION

上記の業務経験年数
5年

【業務経験関係(二つ選択)】

基本システム系/通信・ネットワークシステム
開発
企画・設計・SI
プログラム
エンジニアリング系/ファームウェア
企画・設計・SI
プログラム

上記の業務経験年数
5年

【資格・語学関係】

国家資格の取得
第1種電気工事士
工事担任者(プログラマー1種)
システム監査技術者
国家資格の取得
TOEIC/800点
英検合格(英検レベル)
中国語
フィリピン語

【スキル関係】

コンピュータ関係のスキル
UNIX/SP/EA/ESA(IBM) 5年
DEC ACOE 2年
プラットフォーム
DEC 1年
IBM AS/400 1年
IBM RS6000 1年
OS/VS
Oracle
Sybase
ADABAS

【匿名での情報公開先企業指定】

現在以下の企業を除いて全ての企業に公開しています。
マイクロソフト

以上でよろしければOKを。訂正もしくはエントリーを取り止め
たい方は訂正ボタンをクリックして下さい。

OK 訂正

【図5】

Sim-Career / Company Name

OFFERS

会社に興味を持って打診してきた方をチェック
 (現在、250名が登録されています。)
 ユーザーの打診から3週間以内に返信しないとこの状態から消えてしまいます。
 個人ユーザーは会社からも返信を受ける可能性もあるため
 印刷を考えても早い早いの一歩を踏み出します。

SEARCH

経歴・スキル情報を
 公開している方をチェック
 様々な条件から検索し打診を受けることが可能です。
 もくの方に「金払い」というメッセージを送ることで
 会社に対する評価、転職意向、行動意向につな갑니다。

FOLLOW UP

今まで会社に打診し
 会社も「金払い」と返信した方の履歴
 過去に打診した会社も「金払い」と返信した方の履歴が
 会社専用データベースとして過去一か月分保存されています。
 ※このデータベースはあくまでも履歴情報として保存し、
 アプローチはできません。
 (この履歴はサポートデスク、転職代行会社等に提供していません)
 ※個人ユーザーは履歴をアプローチしていただくことができません。
 そのため、履歴アプローチはあくまでも履歴としておくことができます。

転職の成功の秘訣は、リアルタイム情報のため。

特開平10-232893

【図6】

Sam Contact

登録スポンサー情報

現在266名の情報があります。

一覧の中でそれぞれの方への「送信内容」を選択し、最下段の「送信」ボタンを押してください。
 それぞれの方の登録情報内で送信内容を選択することも可能です。
 この一覧のすべての方に同じ送信をする場合はここで選択できます。

☐ []

氏名	会社名	〒	都道府県	市町村	番	ビル	部屋	TEL	FAX	Eメール	送信内容
山田 太郎	山田太郎株式会社	100-0001	東京都	中央区	千代田	1-1-1	101	03-1234-5678	03-1234-5679	info@yamada.co.jp	<input type="checkbox"/>
田中 次郎	田中次郎株式会社	100-0002	東京都	中央区	千代田	1-1-1	102	03-1234-5680	03-1234-5681	info@tanaka.co.jp	<input type="checkbox"/>

RECRUIT
 Copyright © 1997 Recruit Co., Ltd.

特開平10-232893

【図7】

Simi C...
公開ス...
11/11/11 15:11

0123456さんの情報です。

元の一覧画面へはブラウザのBACKボタン(戻るボタン)を押してください。

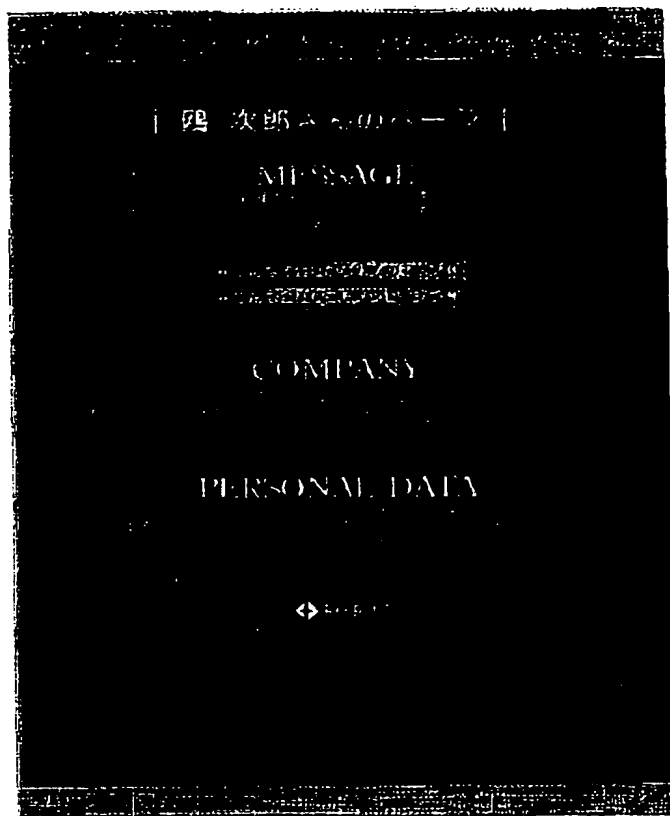
【 就業基本情報 】
 年齢 29歳
 出身校 東京大学 工学部 機械工学科 機械専攻
 最新勤務先 ソフトウェア
 最新勤務先 フロント
 最新勤務先 1人~49人
 年収 450万~499万

【 業務経験関係(現在) 】
 基本システム系/通信・ネットワークシステム
 開発
 企画・設計・SI
 プログラム
 エンジニアリング系/ファームウェア
 企画・設計・SI
 プログラム
 上記の業務経験年数
 5年

【 業務経験関係(一つ前) 】
 基本システム系/通信・ネットワークシステム
 開発
 企画・設計・SI
 プログラム
 エンジニアリング系/ファームウェア
 企画・設計・SI
 プログラム
 上記の業務経験年数
 5年

【 業務経験関係(二つ前) 】
 基本システム系/通信・ネットワークシステム
 開発
 企画・設計・SI
 プログラム
 エンジニアリング系/ファームウェア
 企画・設計・SI
 プログラム
 上記の業務経験年数
 5年

【図8】



特開平10-232893

【図9】

Sign Company

図になる会社
COMPANY

社名50音順全参画企業一覧

※必ずしも該当することがありません。
※左側のエントリーを参照しただけではすべての企業が必ずしも
の情報をチェックするとは限りません。この会社にはチェックし
てほしいという企業もご記入ください。
※本誌には既に掲載のある入の参画情報として優先的に掲載し
ます。

☐ カネオシシステム Tech B-line 8号124P掲載

担当部署 ネットワーク技術室
システム部
システム部 多量ユーザー向けサポート

☐ カネオシシステム Tech B-line 8号124P掲載 82822

担当部署 ネットワーク技術室
システム部
システム部 多量ユーザー向けサポート

☐ カネオシシステム Tech B-line 8号124P掲載

担当部署 ネットワーク技術室
システム部
システム部 多量ユーザー向けサポート

☐ カネオシシステム Tech B-line 8号124P掲載

担当部署 ネットワーク技術室
システム部
システム部 多量ユーザー向けサポート

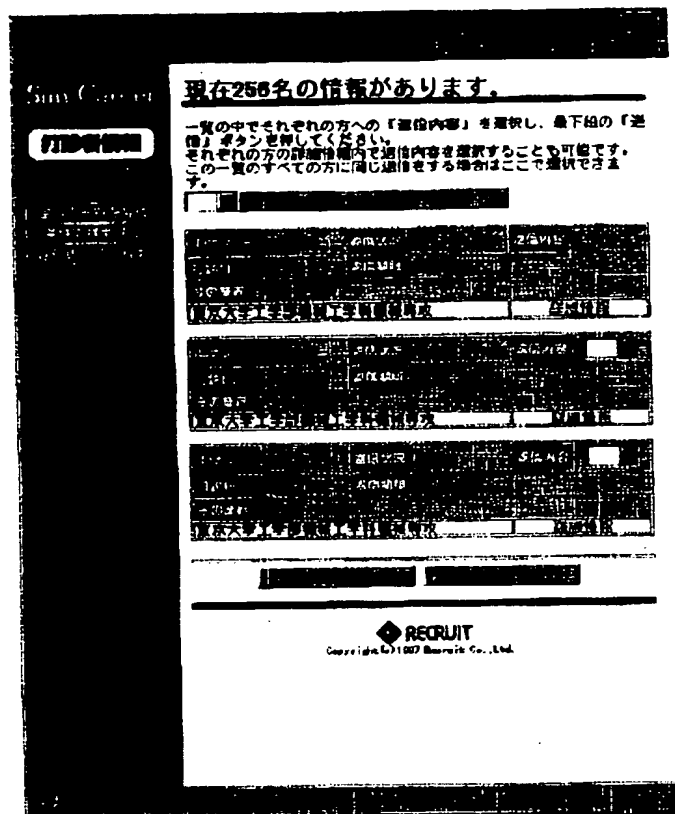
☐ カネオシシステム Tech B-line 8号124P掲載

担当部署 ネットワーク技術室
システム部
システム部 多量ユーザー向けサポート

☐ カネオシシステム Tech B-line 8号124P掲載

担当部署 ネットワーク技術室
システム部
システム部 多量ユーザー向けサポート

【図10】



フロントページの続き

(72)発明者 庄村 美紀
東京都中央区銀座8-4-17 株式会社リ
クルート内
(72)発明者 三浦 健太郎
東京都中央区銀座8-4-17 株式会社リ
クルート内

(72)発明者 熊澤 公平
東京都中央区銀座8-4-17 株式会社リ
クルート内
(72)発明者 葛島 敏彦
東京都中央区銀座8-4-17 株式会社リ
クルート内